

八丈島 水産だより 3月号

2012



フリージアの花



3月下旬～4月上旬の会場

八丈島の近くを低気圧が次々と通り、急に雨が降ったり強い風がふくなど、不安定な天気が続いています。しかし、やがて八丈富士のふもとの桜やフリージアが満開となり、春本番を迎えます。八丈島では、3月20日～4月8日まで「フリージア祭り」が開催されます。会場ではフリージアの無料摘みとりや八丈島の花と緑を使った押し花アート体験、八丈太鼓体験などで皆さんをお迎えします。

■ 輝くキンメの目



外の光を反射して光るキンメダイの目



キンメダイ

漁師さんが期待しているカツオは、残念ながらほとんど姿を見せません。また、海が荒れて漁に出ることができない日が多いので、漁師さんは大変です。海の荒れがおさまる一瞬をねらって漁に出かけています。島の漁港では、トビウオやキンメダイなどが水揚げされています。キンメダイの目は照明などの光を反射するので、見る角度によって金色に輝きます。

■ 八丈島産業祭

八丈島では、3月17日～18日に、八丈町コミュニティセンターで「八丈島産業祭」が開催されます。八丈島で栽培されている花や観葉植物、工芸品などの品評会や即売会が行なわれます。水産コーナーでは、漁協女性部手作りのすり身揚げやトビ汁などの試食、鮮魚の販売などが予定されています。また、トミメ（ナメモンガラ）を加えるときに皮の利用について紹介されます。



トミメ(ナメモンガラ)



前回の展示会場の様子